

## 忘れられない 卒業式に

## 第三陣「避難所」「地域訪問」報告

今日はドクター、ナース、PT、OT、事務総勢210名。避難所6カ所にわかれ、一部は地域で孤立した方への診察宣伝部隊。滋賀チームでは、塚本さんが全日本民医連本部に合流し、祖父江さん、広島さん、武智が昨日に引き続き避難所まわりを行いました。

訪問した避難所・多賀城市立天真小学校では、今日3/24は被災で遅くなった卒業式の日。体育館と校舎一部を避難所としている為校舎の3階で行われていた。元々6年生は2クラスのみ。更に、家の後片付けで出席出来ない生徒や生きて卒業できなかった生徒も多くあり、更に寂しい卒業式になってしまった。

生徒達や父兄の服装に正装はほとんど無く、大多数が着の身、着のままの服装。ささやかな卒業式ではあったが、手作りの卒業式で温かい式であった。

未曾有の被災を受けた今年、卒業を迎えた生徒達を送る父兄や先生方、住民の方々の思いは例年にも増して一層強かったのか、「イエスタデイワンスモア」のメロディと共に卒業生を見送る列が最初は、先生と父兄だけであったのが、避難している方々が次々に列に加わった。

更に、地元のボランティアさんや復旧に来ていた工事業者の方々までもが列に加わり、その後診察が終わった私達全員も自然に送る列に加わった。気付けば何百人もの列ができていた。生徒達だけでなくそこにいたみんなが、送る顔も送られる顔も、涙と笑顔で一杯であった。「この未曾有の逆境に負けず、子供たちが明るい幸せな人生を歩んでいって欲しい」という希望を…ここに在る皆が心から祈らずにはいられなかった。

今日の卒業式は私達にとっても、生徒達にとっても色々な意味で一生忘れられないだろう。【武智】

## 避難所に足湯 開設 ( ^\_^ )

今日は最高の210名の支援者です。6チームと地域見守り隊が朝から出勤。多賀城中学校へ訪問、ここには2カ所に別れて大勢の方が避難されてます。午前中は、健康チェックと診察介助、時に体操教室開催です。(写真)

真ん中の緑が噂のトレーナーです。すっかり祖父江といいコンビに。

午後は同じ場所で足湯を開催。若い介護士三人の熱い思いで実現、二週間ぶりに声を出して笑ったと女性。足も心も温まったと皆さん喜んでくださいました。

私は後方支援で、巻き爪切りや耳垢取りに励みました。他に、ギターを弾いて歌ったり、子供たちとサッカーをしてくれたりと若者の力は凄いです。爪を切りながら、津波の状況を語ってくれるのですが、方言がわからない(^\_^)「バスタオル50枚なげた」、「お米十数キロなげた??」…捨てたと言うことらしいです。目の見えない父さんを引きずって三階に逃げて命拾いしたご夫婦、4時間~11時間、水に浸かって救援を待った人たち、一人の男性は足の感覚が今も戻らないと訴えます。本当に傷は深いです。

明日も頑張ります。

佐々木医師の体操参考にします。【祖父江】



多賀城市立天真小学校 卒業生を送る人たち

### ■塚本携帯メール 2011/03/25

今日は武智さん、広島さんは引き続き避難所回り。祖父江さんは地域回り。

私は長町病院支援に向かっています。それぞれが持てる力を発揮し提案も積極的に行い、当てにされる部隊になってますよ(^o^)

